

## 大河ドラマ 鎌倉殿の13人を10倍楽しく見るために

### シンポジウム 真実の鎌倉武士（和田義盛とそのライバルたち）

日時 2022年8月7日（日）13：30～18：25 受付開始13：15～

場所 裾野市民文化センター（静岡県裾野市石脇586）34、35、36会議室 定員 50名

講師 伊藤一美先生（三浦一族研究会 会長）、菊池紳一先生（北条氏研究会代表）、細川重男先生（中世内乱研究会総裁）

13時30分 主催者ごあいさつ

13：35～14：35 細川先生（仮題）三浦と北条（60分間）

休憩（準備）5分間

14：40～15：40 菊池先生（仮題）武蔵武士団と三浦・和田氏（60分間）

休憩（準備）5分

16：45～17：25 伊藤先生 和田合戦の真実（40分間）

休憩（準備）15分

17：40～18：25 パネルディスカッション 45分間

細川先生、菊池先生 司会 伊藤先生

真実の鎌倉武士（和田義盛とそのライバルたち）

大河ドラマ『鎌倉殿の13人』が始まってはや、6ヶ月。主演の小栗旬さん演じる北条義時だけでなく、三浦一族の三浦義澄（佐藤B作さん）、三浦義村（山本耕史さん）、岡崎義実（たかお鷹さん）、そして和田義盛（横田栄司さん）も躍動しています。地元裾野市には、大河ドラマで活躍する三浦・和田一族と関係する真田・土屋・横山・中村・杉本などの姓が、いくつも見られます。また、鎌倉時代に富士の巻狩りが行われた地でもあります。しかし、和田義盛に関係する伝承があるものの、三浦・和田一族に関する歴史的な古文書は、ほとんど、残されていません。そうではあるけれど、武家社会を創った地域の先祖たちの歴史を振り返って見る事は、とても大切なことだと考えました。そこで、鎌倉時代、三浦一族や北条一族に特に詳しい3人の講師先生方をお願いし、それぞれの視点から、『鎌倉殿の13人』の頃の武士について、語っていただくことにしました。その後、「ミニシンポジウム」を行い、あらためて中世武士とは何だったのか、その中で三浦一族や和田義盛は、どう生きたのか？考えていきたいと思っています。地元小中学・高校生には、是非、これをきっかけに、中世武士や郷土の歴史に興味・関心を持っていただければ！！と願っています。

（ブラッシュアップにより、内容が一部変更されることがございます。承知おきください。）

主催 下和田の歴史を伝える会  
後援 裾野市教育委員会

参加費 事前申し込み 500 円 事前申し込み高校生以下 無料

下和田区民と呼子区民は事前申し込みに限り無料 主催者の都合でお断りすることがあります。長時間になります。最後のパネルディスカッションだけの参加も受け付けいたしますが、本イベントの中核になりますので、300 円徴収させていただきます。ご協力よろしくお願いたします。

事前申し込みは準備の都合上、8月5日17時までとさせていただきます。

当日 1,000 円 (大人も高校生以下もすべて)

申し込み・問い合わせ 下和田の歴史を伝える会まで

伊藤一美先生

三浦一族研究会会長・葉山町文化保護委員会会長・鎌倉考古学研究所理事・日本獣医史学会理事・逗子市文化財保護委員会委員・日本城郭史学会理事・藤沢市文化財保護委員職務代理者等々、逗子吾妻鏡勉強会講師など生涯学習の分野にも力を注いでいる。

主な著書等『武蔵武士団の一樣態』(文献出版 1881)、『新知見!武士の都 鎌倉の謎を解く』(戎光祥出版 2021) ほか多数。

細川重男先生

中世内乱研究会総裁

東洋大学大学院文学研究科日本史学専攻修士課程修了、立正大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程満期退学。博士(文学・立正大学)。専攻は日本中世政治史。『鎌倉幕府の滅亡』(吉川弘文館)、『執権 北条氏と鎌倉幕府』(講談社)、『頼朝の武士団 鎌倉殿・御家人たちと本拠地「鎌倉」』(朝日新書 2021)など多数。

菊池 紳一先生

北条氏研究会代表 國學院大學文学部史学科卒業。学習院大学大学院人文科学研究科(史学専攻)博士課程満期退学。その後、角川文化振興財団編集室、埼玉県史編さん室調査委員などを経て、財団法人前田育徳会尊経閣文庫主幹、同常務理事を歴任。この間、国土館大学、埼玉大学、早稲田大学、聖心女子大学、明星大学等の非常勤講師を兼任した。現在、埼玉県立文書館『埼玉県史料叢書』編集企画委員、さいたま市史専門委員、北条氏研究会代表。著者に『北条時宗の時代』(八木書店 2008)、『北条氏発給文書の研究』(勉誠出版 2019)、『源家滅亡』(山川出版社 2022) ほか多数。

このイベントは、住友理工様 夢・街・人づくり助成金の助成を受けております。

会場 裾野市民文化センター(静岡県裾野市石脇 586) へのアクセス

